

BricsCAD ボーナスツール

埋め込み DWG 変換ツール



・概要

埋め込み DWG 変換ツール(BJOleConverter) は、Microsoft Office ドキュメントに OLE オブジェクトとして埋め込まれた AutoCAD の .dwg を BricsCAD で編集できるように変換するツールです。

ダウンロードファイル：BJOleConverter.zip

ダウンロードファイルを解凍します。

解凍後はBricsCAD 対応バージョン毎にフォルダが分かれています。

ご使用のBricsCAD のバージョンをご確認の上、該当フォルダ内のモジュールをご使用ください。

モジュール名：BJOleConverterV**.exe

BJOleConverter¥V**¥ja¥BJOleConverter.resources.dll（日本語表記用）

例：**はBricsCADのバージョンとなります。BricsCAD V20 をご使用の場合

「BJOleConverter 」 - 「V20」 フォルダ内のモジュールをご使用ください。

BJOleConverterV20.exe と ja フォルダは同じ場所にコピーしてください。

ja フォルダをコピーされない場合、ダイアログは英語表記となります。

・事前準備

解凍された BJOleConverterV**.exe を任意の場所にコピーします。

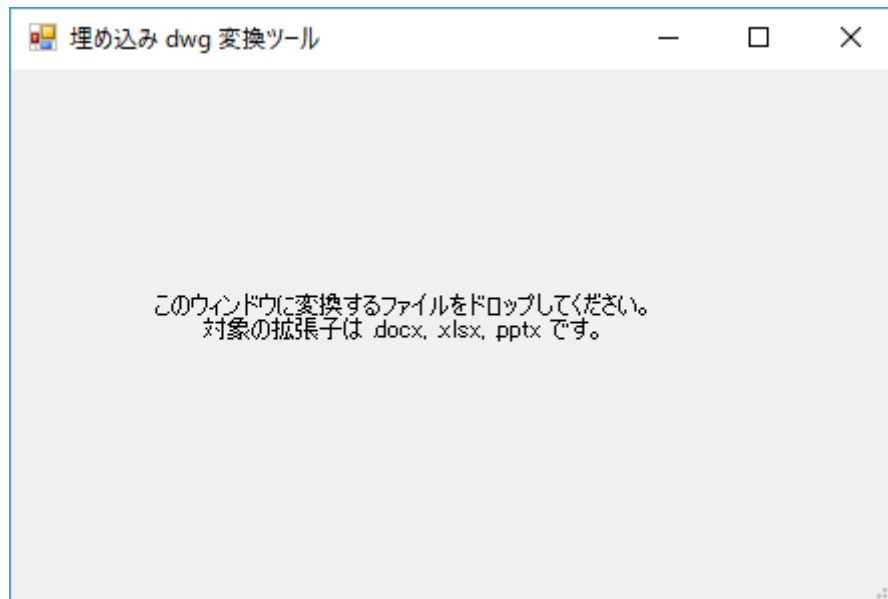
※)動作には、.Net framework v4.0.30319 以上が必要です。

.Net framework v4 は以下からダウンロードできます

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=17851>

・使用方法

1. ご使用のモジュールをダブルクリックします。
[埋め込み dwg 変換ツール]ダイアログが表示されます。



2. 表示されたダイアログ内に、変換を行いたい Microsoft Office ドキュメント をドラッグ&ドロップします。(複数指定が可能です。)
3. 変換完了後、変換結果が表示されます。
変換に成功している場合、ドロップしたファイルが上書き更新されています。

・ログ/バックアップについて

・バックアップについて

以下の場所に変換前のバックアップが保存されます。

誤って変換を行ってしまった場合は下記をご確認ください。

C:\Users\ログインユーザー名\AppData\Local\Temp\BJOLEConverter\Backup

・ログ

変換結果のログは以下に保存されております。

C:\Users\ログオンユーザー名\AppData\Local\Temp\BJOLEConverter\Log

以上